

8. 表彰 1位～3位までには賞状を授与する。

9. その他
- (1) 未登録者は、必ず日本陸上競技連盟競技者登録を済ませてから申し込むこと。
 - (2) 国民体育大会実施種目については、年鑑の『第74回国民体育大会実施種目』を参照すること。(少年Aは高校2年、3年、少年Bは中学3年、高校1年とする)
国体実施種目にエントリーする場合は、国体種目を確かめ申し込むこと、国体種目でない場合は正規(一般)の高さや重さで競技することとなるので注意すること。
 - (3) 本大会6位までの入賞者(和歌山県登録者)で近畿選手権大会9月5日・6日(場所：和歌山)に出場希望者は大会終了後に手続きをすること。
ただし、県選手権入賞者を優先します。
また、混成競技は競技運営上実施しないので、近畿選手権(混成競技に限る)への推薦希望がある場合は、2018年1月～2019年6月末の間で公認記録(記録証)を提出のこと。
 - (4) 長距離種目は、制限タイムを設ける。以下の時間を過ぎた場合はレースを打ち切ります。

種目	男子	女子
5000m		20分00秒
5000m競歩	30分00秒	35分00秒

- (5) 和歌山県出身者は参加を認めるが、出身校を申し出ること。
県外選手のオープン参加とは、トラック種目は予選レースのみ、フィールド種目は3回試技とする。(高さの競技はこの限りでない)
- (6) 三段跳の踏切は、男子12m、女子10mとする。
- (7) 走高跳のバーの高さ
男子：練習1m60、開始1m65 女子：練習1m25、開始1m30
- (8) 棒高跳のバーの高さ
男子：練習3m30、開始3m40 女子：練習2m30、開始2m40
- (9) 投てき種目は計測ラインを設ける。
男子：やり投40m00、女子：砲丸投：6m50 女子：円盤投、17m00
女子：やり投20m00とする。